※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・筆記用具、授業用のノートを必ず用意してください。
・「問題を解く→答え合わせをする→やり直す」ことを実践しましょう。
　ただ問題を解くことに満足せず、やり直しまでやり遂げましょう。
・ノートや授業で使用するプリント、宿題などの提出物は必ず提出するようにしましょう。
・分からないときは先生、周りの生徒に積極的に質問し、最後まで諦めずに取り組みましょう。

２　学習の到達目標

・就職試験で出題される基礎的･基本的な内容を中心とした知識や技能を習得する。
・基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養う。
・数学の知識を、生活の事象に対して活用する態度を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	分数、小数の加減乗除、図形の角及び面積、百分率、割合、速さの表し方、比例などにおける基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	分数、小数の加減乗除、図形の角及び面積、百分率、割合、速さの表し方、比例などにおいて，事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	分数、小数の加減乗除、図形の角及び面積、百分率、割合、速さの表し方、比例などに関心を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	分数・小数の加減乗除	整数・分数・小数の混じった四則演算	a：整数・分数・小数の混ざった加減乗除の計算ができる。 b：整数・分数・小数の混ざった計算の仕方について，それぞれの性質や既習の計算を基に考え、説明している。 c：整数・分数・小数の混じった計算の仕方に関心をもち、既習の計算や加減乗除の性質に関連付けて考えようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	提出物の内容 観察
	図形の角および面積	三角形・四角形の角の大きさ 色々な図形の面積	a：図形の未知の角度や面積を公式を用いて計算で求めることができる。 b：三角形の内角の和が 180°になることを三角形の性質としてとらえ，それを基に，四角形の内角の和について演繹的に考え，四角形の性質としてとらえることができる。既習の面積の求め方を基に，色々な図形の面積の求め方を工夫して考え，公式を作り出すことができる。 c：三角形の内角の和が 180°であることを基に，四角形や他の図形の性質を調べようとする。色々な図形の面積について，既習の面積の求め方に帰着させて考え，計算で求めようとする。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	提出物の内容 観察

※令和４年度以降入学生用

2学期	割合・百分率	割合の計算 百分率の計算	a: 数量の関係から割合や百分率、基準量，比較量を求めることができる。 b: 倍の見方を基に割合を考え，目的や場面に応じて数量の大きさの間の関係を割合でとらえることができる。 c: 割合や百分率を用いて比較したり考察したりするよさに気づき，生活や学習に用いようとする。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	提出物の内容 観察
	比例・反比例	比例、反比例の性質を用いた計算	a: 比例や反比例の関係にある２つの数量の関係を式，表やグラフに表すことができる。 b: 比例の関係を表や式，グラフに表し，特徴を一般化してとらえ，身の回りから比例の関係にある２つの数量を見出して問題の解決に活用することができる。 c: 比例の関係に着目した数量の捉え方を理解し，比例の関係を生活や学習に活用しようとする。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	提出物の内容 観察
3学期	速さ	速さの計算	a: 速さに関わる数量の関係において，速さや道のり，時間を求めることができる。 b: 速さの表し方や比べ方について，単位量当たりの大きさの考えを基に数直線や式を用いて考え，表現することができる。 c: 速さを単位量当たりの大きさの考えを用いて数値化したり，実際の場面と結びつけて生活や学習に用いたりしようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	提出物の内容 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度